

平成22年度 島根県後期高齢者医療広域連合 一般会計当初予算概要

(単位：千円)

・本年度当初予算額	441,723
・前年度当初予算額	472,164
・対前年度増減額	△30,441

【歳出】		[前年度当初]
1 款 議会費	321	[356]
・議員費用弁償、会場借上料等		
2 款 総務費	159,278	[159,672]
(1) 一般管理費		
・市町村派遣職員人件費負担金	(143,500)	
・事務室等使用料	(6,447)	
・財務会計システム保守等委託料	(2,150)	
・情報公開・個人情報保護審査会委員報酬	(56)	
・その他一般管理経費	(6,980)	
(2) 選挙管理委員会費		
・委員報酬及び費用弁償等	(31)	
(3) 監査委員費		
・委員報酬及び費用弁償等	(114)	
3 款 民生費	281,124	[311,136]
(1) 電算システム管理費		
・電算システム関連機器保守等委託料	(49,034)	
・電算システム関連機器リース料	(36,105)	
・電算システム管理・運営委託料	(34,403)	
・ネットワーク回線使用料	(32,400)	
・システム消耗品費	(3,155)	
(2) 後期高齢者医療費（特別会計繰出金）	(126,027)	
4 款 予備費	1,000	[1,000]
【歳入】		
1 款 分担金及び負担金（市町村事務費負担金）	441,700	[469,500]
3 款 繰越金	1	[1]
4 款 諸収入	22	[24]
繰入金（平成22年度は予算計上なし）	0	[2,639]

平成22年度 島根県後期高齢者医療広域連合
後期高齢者医療事業特別会計 当初予算概要

(単位：千円)

・本年度当初予算額	95,715,649
・前年度当初予算額	96,672,289
・対前年度増減額	△956,640

【歳出】		〔前年度当初〕
1 款 総務費	133,444	〔133,752〕
・国保連事務代行等委託料	(68,849)	
・各種通知・医療証等事務費	(14,370)	
・レセプト管理システム運営経費	(5,422)	
・医療費適正化事業費	(149)	
・特別対策広報等事業費	(22,934)	
・賦課徴収等事務費	(21,720)	
2 款 保険給付費	95,169,984	〔95,918,093〕
・療養給付費	(90,926,593)	
・療養費	(361,955)	
・移送費	(360)	
・高額療養費	(3,341,032)	
・高額介護合算療養費	(75,780)	
・現物給付レセプト審査支払手数料	(250,860)	
・葬祭費	(211,260)	
・療養費等審査手数料ほか	(2,144)	
3 款 県財政安定化基金拠出金	87,248	〔80,586〕
4 款 特別高額医療費共同事業拠出金	17,080	〔9,023〕
5 款 保健事業費	292,875	〔523,255〕
・健康診査事業費	(265,103)	
・健康診査データ管理事業	(11,247)	
・健康相談・健康教育事業	(2,212)	
・健康づくり事業	(14,313)	
6 款 基金積立金 (医療給付費準備基金積立金ほか)	6,440	〔2〕
7 款 公債費 (一時借入金利子)	6,576	〔6,576〕
8 款 諸支出金 (保険料還付金ほか)	2,002	〔1,002〕

【歳入】			〔前年度当初〕
1 款	市町村支出金	14,577,318	〔15,365,094〕
	・保険料等負担金（現年分）	(6,959,992)	
	・療養給付費負担金（定率負担 1/12）	(7,615,325)	
	・保険料等負担金（滞納繰越・延滞金分）	(2,001)	
2 款	国庫支出金	32,220,639	〔32,644,046〕
	・療養給付費負担金（定率負担 3/12）	(22,845,975)	
	・高額医療費負担金（高額公費分）	(278,804)	
	・普通調整交付金（定率負担 1/12 相当）	(9,042,595)	
	・保健事業費補助金（健康診査事業分）	(38,877)	
	・特別調整交付金ほか	(14,388)	
3 款	県支出金	7,894,129	〔7,870,345〕
	・療養給付費負担金（定率負担 1/12）	(7,615,325)	
	・高額医療費負担金（高額公費分）	(278,804)	
4 款	支払基金交付金	39,268,985	〔39,893,082〕
	・後期高齢者交付金（現役世代からの支援金）		
5 款	特別高額医療費共同事業交付金	17,080	〔9,023〕
6 款	財産収入（医療給付費準備基金の預託見込利息ほか）	6,439	〔1〕
7 款	繰入金	1,699,876	〔811,124〕
	・医療給付費準備基金繰入金【新規】	(769,504)	
	※平成 20、21 年度における保険料剰余金見込額を新保険料率の上昇を抑制するため、平成 22 年度に 769,504 千円、平成 23 年度に 803,351 千円を繰り入れるもの。		
	・臨時特例基金繰入金	(797,769)	
	※うち平成 22 年度保険料特別軽減補填分 774,835 千円		
	・一時借入金利子支払基金繰入金	(6,576)	
	・一般会計繰入金	(126,027)	
8 款	繰越金	1	〔1〕
9 款	県財政安定化基金借入金	1	〔1〕
10 款	諸収入（第三者納付金 31,169 千円ほか）	31,181	〔79,572〕